

令和
6年度

COMPASS 発達支援センターミヤベ岩国

事業所における自己評価総括表(公表)

○事業所名	COMPASS 発達支援センターミヤベ岩国
○保護者評価実施期間	令和6年9月9日～令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 6名 (回答者数) 6名
○従業者評価実施期間	令和6年9月9日～令和6年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名 (回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月22日

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所は、児童が活動しやすい環境となるよう設計・建設されております。	各発達支援室は年齢や特性に応じて活用し、運動療育が行いやすいよう専用の部屋を設け、安全に配慮した支援を提供しております。	児童の特性に応じ、視覚的にわかりやすい工夫を取り入れ、自発的に行動しやすい環境づくりに努めてまいります。
2	児童発達支援管理責任者を対象とした研修を毎月1回、専門職を対象とした研修を毎月1回実施し、また社内研修動画を活用することで、サービスの質の向上を目指しております。	職員間での周知や確認を重視し、打ち合わせの時間を確保することで、共通認識を持てるよう努めております。	情報共有の時間は重要であると考えており、今後も継続して確保できるよう努めてまいります。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	開所からの期間が短いため、療育のサービスの質向上や運営に関する知識を高めていくことが必要であると考えております。	従業員の雇用の定着が進んでおらず、療育に関する知識が豊富な職員の育成が十分にできていないと感じております。	法人としては十分な研修体制を整えておりますので、今後は時間をかけて経験を積み、療育や法令に関する職員の知識を高められるよう努めてまいります。
2			
3			